



2023年8月9日

各位

会社名 アンジェス株式会社
代表者名 代表取締役社長 山田 英
(コード: 4563 東証グロース)

問合せ先 広報・IRグループ

<https://www.anges.co.jp/contact/>

2023年12月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2023年2月10日に公表いたしました2023年12月期(2023年1月1日~2023年12月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2023年1月1日~2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 190	百万円 △15,500	百万円 △9,900	百万円 △10,000	円 銭 △53.71
今回修正予想(B)	190	△13,500	△7,500	△7,500	△40.29
増減額(B-A)	0	2,000	2,400	2,500	
増減率(%)	0.0	—	—	—	
(ご参考)前期連結実績 (2022年12月期)	67	△16,316	△14,610	△14,714	△94.29

(注) 1株当たり当期純利益は、6月30日までの期中平均発行株式数(自己株式数を除く)にて、「前回発表予想」、「今回修正予想」を算出しております。

2. 修正理由

当社は、2022年10月12日にCantor Fitzgerald & Co.を割当先とする第42回新株予約権を発行し、資金調達を実施していましたが、調達実績が当初想定額に達しなかったことから、主に当社連結子会社であるEmendoBio Inc.において、これまで外部に委託していたELANE(好中球エラストアーゼ遺伝子)プロジェクトの医薬品製造に関する一部を内製化することに加え、研究開発に伴う材料費の見直し等によりグループ全体で事業費用を削減いたします。また、業務の効率化を継続的に推進するとともに、既存開発パイプラインの上市・商業化のための活動に優先して取り組むことといたします。

以上の諸施策により、期初の業績予想に比べ、事業費用が減少する見込となり、今回の連結業績予想の修正となりました。

なお、上記業績予想の修正は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって変動する可能性があります。

以上